

2012年11月11日／シトロエンレーシング発

## 世界ラリー選手権(WRC)ラリーカタルニア

～ローブ、エレナそしてシトロエン、勝利で有終の美を飾る～

セバスチャン・ローブ、ダニエル・エレナそしてシトロエン・TOTAL・ワールド・ラリー・チームは、シーズンスタート時と同様にポディウム最上位で今シーズンを締めくくりました。統計的にはこのラリーカタルニアの勝利でローブ/エレナ組は 76 回目、シトロエンとしては 90 回目の世界ラリー選手権勝利を意味します。ミッコ・ヒルボネン/ヤルモ・レイティネン組は、3 日間を通して確実に走り 3 位でフィニッシュしました。その結果、WRC 史上 8 度目のマニュファクチャラーズチャンピオンとセバスチャン・ローブミッコ・ヒルボネンで 9 回もの 1-2 フィニッシュを達成する偉業を成し遂げました。



デイ2でヤリーマティ・ラトバラに30秒のリードをつけたセバスチャン・ローブ/ダニエル・エレナ組は、最終日を比較的にリラックスして戦うことができると期待していました。シトロエン・TOTAL・ワールド・ラリー・チーム2台のDS3 WRCは、ハードコンパウンドのミシュランタイヤを履いてリュージュカイン、サンタ・マリナとラ・セーラ・ダモの午前の3ステージに向けて出発して行きました。

地元の英雄ダニ・ソルドが午前中のステージ全てでトップタイムを出している間にも、ローブはラトバラからの追撃をうまくかわしていました。午前中合計46Kmのステージを走りきっても、9度の世界チャンピオンはラトバラの追い上げをわずか2.3秒だけに留めました。「ソルドは本気だったよ。多分、彼は自分の速さを証明したかったんだと思う。彼を気にはしてたけど、僕は自分のペースを守ってミスをしたくないように心がけたんだ。うまくいったけど、ドライビングをエンジイできなかったね。全開でプッシュするときより中途半端で終わっちゃったよ」と、ローブはサービスパークで打ち明けてくれました。



[www.citroen-wrc.com](http://www.citroen-wrc.com)



ミッコ・ヒルボネンもローブ同様オト・タナクとマッズ・オストベルグを見事抑えて 3 位を獲得しました。「うまくコントロールできた。今朝は本当に慎重に走った。2 本目の最長ステージで雨が降って、タナクがミスしてくれたので、僕らは楽になったんだ。ミスを犯さないようして、目標に突っ走るだけさ。」

コスタ・ドウラダの空を薄い雲が被い、DS3 WRC は午後のステージをソフトとハードコンパウンドのタイヤを組み合わせ履いて出掛けました。ローブは、SS16 フィニッシュわずか手前でスローパンクチャーが起こり 4 秒をロスしました。SS17 は雨の予報でしたが、終盤に少し降っただけでした。このコンディションのおかげで、タイヤ選択を慎重にしたにも関わらずローブとヒルボネンは貴重なタイムを失いました。しかし残るステージは 4.11Km と短かった為に、この最終ステージ終了後も順位は不動でした。



「みんな！ 本当に本当にありがとう。僕はラリー人生これ以上ない優勝で終了できて感謝します。」と、ローブはチーム無線で伝えてきました。「こんな不順な天候で本当に難しいラリーで勝てて嬉しいよ。本当に嬉しいし、みんなとすべてを分かち合えたことに改めて感謝します。これで一度幕を下ろしますが、すぐに新しいステップに向けてスタートします。」

今シーズン 10 回目のポディウムフィニッシュで全ラリーを終了したミッコ・ヒルボネンは成就した気持ちでいっぱいでした。「僕たちは今週末の目標だったターマックのドライビングをさらに進化できたと思う。僕たちにとってシトロエンとの WRC 1 年目で我々の仕事は達成できたと思ってる。だから早く気持ちを 2013 年に切り替えないとね。」

「このラリーはとても難しかった。特にデイ 1 の予測できないコンディションがね。」「これは、レースというより生き残りゲームだった。我々は多くの選手達がミスを犯したのを見てきたけど、ローブもヒルボネンもノントラブルで走りきってくれました。彼らは、ターマックで自分たちのなすべきことを理解していました。我々のパートナーであるミシュランタイヤがグラベル、ターマックそしてウエットやドライと様々なコンディションの中で戦われる WRC で 250 勝目を挙げたことにおめでとうと言いたい。」とシトロエンレーシング監督イブ・マットン締めました。

【最終結果】

優勝	Loeb/Elena	Citroën DS3 WRC	3h32'53.0"
2位	Latvala/Anttila	Ford Fiesta RS WRC	+07.0"
3位	Hirvonen/Lehtinen	Citroën DS3 WRC	+1'46.8"
4位	Ostberg/Andersson	Ford Fiesta RS WRC	+1'56.4"
5位	Nikara/Kalliolepo	Mini JCW WRC	+16'07.9"
6位	Breen/Nagle	Ford Fiesta RS WRC	+18'10.4"
7位	Atkinson/Macneal	Mini JCW WRC	+19'14.7"
8位	Andersson/Axelsson	Proton Satria Neo	+20'16.1"
9位	Sordo/Del Barrio	Mini JCW WRC	+25'40.6"
10位	Novikov/Minor	Ford Fiesta RS WRC	+25'14.6"

【2012 ドライバーズポイント】

	MON	SWE	MEX	POR	ARG	GRE	NZL	FIN	GER	GBR	FRA	ITA	SPA	TOTAL
1 S. Loeb	28	11	27	0	25	28	26	26	28	20	25	0	26	270
2 M. Hirvonen	14	18	18	0	20	19	18	21	17	13	15	25	15	213
5 J.M. Latvala	0	26	0	2	-	17	9	15	18	26	18	2	21	154
4 M. Ostberg	0	15	13	25	15	12	-	10	12	12	11	12	12	149
5 P. Solberg	15	14	18	15	11	0	17	14	0	15	0	5	0	124
6 E. Novikov	11	10	0	18	4	0	12	0	0	8	6	18	1	88
7 T. Neuville	0	0	0	4	10	8	10	0	0	6	14	1	0	53
8 O. Tanak	4	0	10	1	1	2	0	8	0	0	11	15	0	52
9 M. Prokop	2	2	-	10	12	10	-	2	0	2	2	4	0	46
10 S. Ogier	0	0	4	6	6	6	-	1	8	0	0	10	0	41

【2012 マニュファクチャラーズポイント】

1 Citroën Total WRT	37	28	43	0	43	43	43	43	40	28	40	25	40	453
2 Ford WRT	15	40	15	26	10	15	23	27	26	40	22	22	28	309
3 M-Sport Ford WRT	16	12	10	31	12	10	12	12	0	8	14	33	0	170
4 Adapta WRT	-	-	12	-	15	-	-	10	12	12	10	-	12	83
5 Citroën Junior WRT	-	-	6	12	12	12	-	6	6	6	12	-	-	72

\*結果はFIAの最終確認を条件とする